

□ ふるさとを学ぶ・ふるさとかから学ぶ

3年生から6年生で行っている総合的な学習の時間(本校では、「せんだん」と呼称)では、「環境・歴史」「人権」「福祉」をテーマとして、学習に取り組んでいます。昨年度よりコロナ禍で校外での学習の機会が制限されてきましたが、遠くへ行けないこの機会だからこそ、ふるさと越部を学習材として、体験と学びを結びつけた探究的な学習を進めています。

〔3年生〕

・下野田地域資源保全会の嶋澤康男さんを講師としてお招きし、ゲンジボタルを守る取組や自然との良好な共生関係を保つことの大切さについてお話いただきました。

・また、カブトムシの飼育を現4年生から引き継ぎ、元PTA会長の田中博義さんに飼育方法や生態について教えていただき、カブトムシの飼育を通して、ふるさと越部の環境について学びを深めています。



「ヘラクレスオオカブト虫を触らせてもらいました。」

〔4年生〕

・栗栖川、揖保川の水生生物調査を通して、越部地区の豊かな自然と生き物、生物多様性の大切さについて学んでいます。越部生き物マップを作成し、年間を通して、多くの生き物が人と共存しているふるさと越部を実感させたいです。

〔5年生〕

・「越部米を育てよう」とバケツ稲づくりに取り組んでいます。3年生の越部探検隊でお世話になった市野保営農組合の小林義郎さんやJA新宮の方々を講師として、お米や米作りについて教えていただきました。秋には新米のおにぎりを食べる予定です。

・さらに、米作りに欠かせない治水や利水について、北村自治会長の緒方光男さんから揖保川の北村頭首工(井堰(いせき))の歴史や働きについてお話を聞き、現地調査にも行くことができました。

〔6年生〕

・「越部の歴史知らせ隊」として、まず、「きのやま」の歴史について、現地調査を行いました。城山城を拠点とした赤松氏の盛衰について、整理しました。最古の山城としての歴史的価値、戦における戦略的価値について考えをもち、城山城の魅力を伝えたいという思いをもちました。

「5年生 北村頭首工見学」



「操作室の中まで詳しく見学させていただきました。」



「志んぐ荘の前の頭首工から新宮リバーパークの取り入れ口(樋門)まで歩いて調査しました。」

「6年生 城山城跡見学」



「古代山城の大きな門の礎石から当時の様子を想像しました。」



「ドローンで上空から撮影」

□ 熱中症予防と新型コロナ対応

6月1日より、熱中症予防対策として、登下校時や学校内でのきまりを見直しました。子どもたちの健康・安全面に引き続きご配慮、ご協力いただきますようお願いいたします。

(1) 水筒の持参

- ・水筒の中身は、お茶や水とします。
- また、スポーツドリンクを合わせて持ってきてもいいです。

(2) 冷感タオルの使用について

- ・登下校中に冷感タオルを使用してもいいです(携帯用扇風機等は使用しないでください。)

(3) 帽子

- ・校章入りの帽子でなくてもいいです。

(4) 学用品・教科書等の持ち帰り

- ・荷物を軽量化するため、この期間、学校で保管するものを工夫します。

(5) マスクの着用について

- ・学校教育活動(登下校時を含む)においては、原則マスクの着用をします。

- ・熱中症等の健康被害が発生するおそれがある時には、マスクを外す指導をします。マスクを外す場合には、できるだけ人との十分な距離を保つ、近距離での会話を控えるように指導します。
- ・体育や休み時間での外遊び等も同様にします。

※ 学校水泳・越部っ子水泳 の中止

たつの市内小中学校の体育での水泳は中止となります。同様に、越部っ子水泳(PTA)についても中止となりました。